



2022年3月4日

各位

会社名 株式会社丸和運輸機関
代表者名 代表取締役社長 和佐見 勝
(コード番号：9090 東証第一部)
問合せ先 取締役常務執行役員総務統括本部長
河田 和美
(TEL 048-991-1000)

(変更) 公開買付届出書の訂正届出書提出に伴う「ファイブホールディングス株式会社株式(証券コード：9325)に対する公開買付けの開始及び資本業務提携契約の締結に関するお知らせ」の変更に関するお知らせ

株式会社丸和運輸機関(以下「公開買付者」といいます。)は、ファイブホールディングス株式会社(証券コード：9325、株式会社東京証券取引所市場第一部上場、以下「対象者」といいます。)の普通株式(以下「対象者株式」といいます。)を対象とする金融商品取引法(昭和23年法律第25号。その後の改正を含みます。以下「法」といいます。)による公開買付け(以下「本公開買付け」といいます。)につきまして、2022年2月21日付で提出いたしました公開買付届出書(2022年2月25日付で提出いたしました公開買付届出書の訂正届出書により訂正された事項を含みます。)の記載事項の一部に訂正すべき事項が生じたので、これを訂正するため、法第27条の8第1項及び第2項の規定に基づき、公開買付届出書の訂正届出書を2022年3月4日付で関東財務局長に提出いたしました。

これに伴い、2022年2月18日付「ファイブホールディングス株式会社株式(証券コード：9325)に対する公開買付けの開始及び資本業務提携契約の締結に関するお知らせ」(2022年2月25日付「(変更) 公開買付届出書の訂正届出書提出に伴う「ファイブホールディングス株式会社株式(証券コード：9325)に対する公開買付けの開始及び資本業務提携契約の締結に関するお知らせ」の変更及び公開買付開始公告の変更に関するお知らせ」により変更された事項を含みます。)の内容を下記のとおり一部変更いたしますので、お知らせいたします。

なお、本変更は、法第27条の3第2項第1号に定義される買付条件等を変更するものではありません。変更箇所には下線を付しております。

記

1. 買付け等の目的等

(1) 本公開買付けの概要

(変更前)

<前略>

本公開買付けに関連して、公開買付者は、2022年2月18日付で、対象者の創業者かつ筆頭株主である金森勉氏(所有株式数：4,869,500株、所有割合：45.43%、以下「金森氏」といいます。)、金森氏並びにその親族がその発行済株式の全てを所有する資産管理会社であり、対象者の第2位株主(2021年9月30日時点)である株式会社 Kanamori アセジメント(所有株式数：560,000株、所有割合：5.22%。以下「Kanamori アセジメント」といいます。)、金森氏並びにその親族がその発行済株式の全てを所有する資産管理会社であり、対象者の第6位株主(2021年9月30日時点)であるアセジメント

合同会社（所有株式数：250,000株、所有割合：2.33%。以下「アセジメント」といいます。）、及び金森氏並びにその親族がその発行済株式の全てを所有する人材派遣業等を営む会社であり、対象者の第6位株主（2021年9月30日時点）である株式会社ヴィ企画（所有株式数：250,000株。所有割合：2.33%、以下「ヴィ企画」といい、金森氏、Kanamori アセジメント、アセジメント及びヴィ企画を総称して「金森氏ら」又は「応募予定株主」といいます。）との間で、公開買付応募契約書（以下「本応募契約」といいます。）を締結し、金森氏、アセジメント並びにヴィ企画が所有する対象者株式の全てである5,369,500株（所有割合：50.09%）、及びKanamori アセジメントが所有する対象者株式560,000株の一部である260,000株（所有割合：2.43%。以下、応募予定株主が本公開買付けに応募する旨を合意している対象者株式の合計5,629,500株（所有割合：52.52%）を「応募予定株式」といいます。）について、本公開買付けに応募する旨を合意しております。なお、Kanamori アセジメントは、本公開買付けに応募する旨を合意していない対象者株式300,000株（所有割合：2.80%）について、本公開買付けに応募しない旨の意向を示しております。本応募契約の詳細については、下記「(6) 本公開買付けに係る重要な合意に関する事項」の「① 本応募契約」をご参照ください。さらに、公開買付者は、2022年2月18日付で、対象者との間で資本業務提携契約書（以下「本資本業務提携契約」といい、本資本業務提携契約に基づく資本業務提携を「本資本業務提携」といいます。）を締結しております。本資本業務提携契約の内容については、下記「(6) 本公開買付けに係る重要な合意に関する事項」の「② 本資本業務提携契約」をご参照ください。

<中略>

本公開買付け後も、応募予定株主は、Kanamori アセジメントが本公開買付けに応募しない旨の意向を表明している対象者株式300,000株（所有割合：2.80%）のほか、応募株券等の数の合計が買付予定数の上限（6,431,000株）を超える場合は、応募予定株式5,629,500株（所有割合：52.52%）のうち、あん分比例の方式により、公開買付者が買付け等を行わないものとした応募予定株式の一部をそれぞれ所有することになりますが、これらの株式については本公開買付け後も所有を継続する方針であると伺っております。

<後略>

(変更後)

<前略>

本公開買付けに関連して、公開買付者は、2022年2月18日付で、対象者の創業者かつ筆頭株主である金森勉氏（所有株式数：4,859,500株、所有割合：45.34%、以下「金森氏」といいます。）、金森氏並びにその親族がその発行済株式の全てを所有する資産管理会社であり、対象者の第2位株主（2021年9月30日時点）である株式会社 Kanamori アセジメント（所有株式数：560,000株、所有割合：5.22%。以下「Kanamori アセジメント」といいます。）、金森氏並びにその親族がその発行済株式の全てを所有する資産管理会社であり、対象者の第6位株主（2021年9月30日時点）であるアセジメント合同会社（所有株式数：250,000株、所有割合：2.33%。以下「アセジメント」といいます。）、及び金森氏並びにその親族がその発行済株式の全てを所有する人材派遣業等を営む会社であり、対象者の第6位株主（2021年9月30日時点）である株式会社ヴィ企画（所有株式数：250,000株。所有割合：2.33%、以下「ヴィ企画」といい、金森氏、Kanamori アセジメント、アセジメント及びヴィ企画を総称して「金森氏ら」又は「応募予定株主」といいます。）との間で、公開買付応募契約書（その後の変更を含み、以下「本応募契約」といいます。）を締結し、金森氏、アセジメント並びにヴィ企画が所有する対象者株式の全てである5,359,500株（所有割合：50.00%）、及びKanamori アセジメントが所有する対象者株式560,000株の一部である270,000株（所有割合：2.52%。以下、応募予定株主が本公開買付けに応募する旨を合意している対象者株式の合計5,629,500株（所有割合：52.52%）を「応募予定株式」といいます。）について、本公開買付けに応募する旨を合意しております。なお、Kanamori アセジメントは、本公開買付けに応募する旨を合意していない対象者株式290,000株（所有割合：2.71%）について、本公開買付けに応募しない旨の意向を示しております。本応募契約の詳細については、下記「(6) 本公開買付けに係る重要な合意に関する事項」の「① 本応募契約」をご参照ください。さらに、公開買付者は、2022年2月18日付で、対象者との間で資本業務提携契約書（以下「本資本業務提携契約」といい、本資本業務提携契約に基づく資本業務提携を「本資本業務提携」といいます。）を締結しております。本資本業務提携契約の内容については、下記「(6) 本公開買付けに係る重要な合意に関する

事項」の「② 本資本業務提携契約」をご参照ください。

<中略>

本公開買付け後も、応募予定株主は、Kanamori アセジメントが本公開買付けに応募しない旨の意向を表明している対象者株式 290,000 株（所有割合：2.71%）のほか、応募株券等の数の合計が買付予定数の上限（6,431,000 株）を超える場合は、応募予定株式 5,629,500 株（所有割合：52.52%）のうち、あん分比例の方式により、公開買付者が買付け等を行わないものとした応募予定株式の一部をそれぞれ所有することになりますが、これらの株式については本公開買付け後も所有を継続する方針であると伺っております。

<後略>

(2) 本公開買付けの実施を決定するに至った背景、目的及び意思決定の過程、並びに本公開買付け後の経営方針

① 本公開買付けの実施を決定するに至った背景、目的及び意思決定の過程

(変更前)

<前略>

以上の経緯を踏まえ、公開買付者は、2022 年 2 月 18 日付の取締役会において、(i) 本公開買付価格を 670 円として本公開買付けを実施すること、(ii) 対象者との間で本資本業務提携契約を締結すること、(iii) 応募予定株主との間で本応募契約を締結することを決議いたしました。

(変更後)

<前略>

以上の経緯を踏まえ、公開買付者は、2022 年 2 月 18 日付の取締役会において、(i) 本公開買付価格を 670 円として本公開買付けを実施すること、(ii) 対象者との間で本資本業務提携契約を締結すること、(iii) 応募予定株主との間で本応募契約を締結することを決議いたしました。

公開買付者は、本応募契約の締結にあたり、金森氏から、金森氏が所有する対象者株式の数は 4,869,500 株（所有割合：45.43%）であると連絡を受けており、当該株式数は金森氏が 2022 年 2 月 17 日付で提出した対象者株式に係る大量保有報告書の変更報告書 No. 7 に記載された株式数と一致するため、本応募契約締結時において、金森氏が所有する対象者株式の数は 4,869,500 株（所有割合：45.43%）であると認識しておりました。その後、公開買付者は、2022 年 3 月 2 日、金森氏から、金森氏が応募手続を開始するにあたり、証券取引口座を開設している証券会社から金森氏が所有する対象者株式の数の連絡を受けたところ、金森氏が所有する対象者株式の数は 4,869,500 株（所有割合：45.43%）よりも 10,000 株（所有割合：0.09%）少ない 4,859,500 株（所有割合：45.34%）であることが判明したとの連絡を受けました。そのため、公開買付者は、2022 年 3 月 3 日、応募予定株主との間で、当初合意していた応募予定株式数である合計 5,629,500 株（所有割合：52.52%）に変更が生じないよう、応募予定株式のうち Kanamori アセジメントが応募を合意していた部分（260,000 株（所有割合：2.43%））を 10,000 株（所有割合：0.09%）増加させ、同社が合計 270,000 株（所有割合：2.52%）の応募に合意することを内容とする本応募契約の変更契約を締結いたしました。

(6) 本公開買付けに係る重要な合意に関する事項

① 本応募契約

(変更前)

公開買付者は、応募予定株主との間で、2022 年 2 月 18 日付で本応募契約を締結しており、応募予定株主は、本応募契約に基づき、応募予定株式 5,629,500 株（所有割合：52.52%）の全部を本公開買付けに応募することに合意しております。なお、公開買付者又はその特別関係者等の関係者は、応募予定株主との間で、本応募契約以外の合意を行っておりません。

<後略>

(変更後)

公開買付者は、応募予定株主との間で、2022 年 2 月 18 日付で本応募契約を締結しており、応募予定

株主は、本応募契約に基づき、応募予定株式 5,629,500 株（所有割合：52.52%）の全部を本公開買付けに応募することに合意しております。また、上記「(2) 本公開買付けの実施を決定するに至った背景、目的及び意思決定の過程、並びに本公開買付け後の経営方針」の「① 本公開買付けの実施を決定するに至った背景、目的及び意思決定の過程」に記載のとおり、公開買付者は、2022 年 3 月 2 日、金森氏から、金森氏が所有する対象者株式の数は、本応募契約締結時に公開買付者が認識していた 4,869,500 株（所有割合：45.43%）よりも 10,000 株（所有割合：0.09%）少ない 4,859,500 株（所有割合：45.34%）であることが判明したとの連絡を受けたため、2022 年 3 月 3 日、応募予定株主との間で、当初合意していた応募予定株式数である合計 5,629,500 株（所有割合：52.52%）に変更が生じないよう、応募予定株式のうち Kanamori アセジメントが応募を合意していた部分（260,000 株（所有割合：2.43%））を 10,000 株（所有割合：0.09%）増加させ、同社が合計 270,000 株（所有割合：2.52%）の応募に合意することを内容とする本応募契約の変更契約を締結いたしました。なお、公開買付者又はその特別関係者等の関係者は、応募予定株主との間で、本応募契約以外の合意を行っておりません。

<後略>

以 上